



7月28日は世界（日本）肝炎デーです！

肝硬変・肝がんの原因の多くは肝炎ウイルスです

肝炎の原因は、ウイルス、アルコール、自己免疫等があります。国内では、B型・C型肝炎ウイルスが、肝硬変の原因の約60%、肝がんの原因の約80%を占めています。わが国では、多くのキャリア（ウイルス保有者）が自覚のないまま日々を過ごしていることが問題視されています。

<感染経路>

母子感染（※）

水平感染（感染者の血液を輸血、性行為（※）、感染者の注射・入れ墨等の針の使いまわし）

※：C型肝炎の感染リスクは低い

まずは肝炎ウイルス検査を受けることが大切です

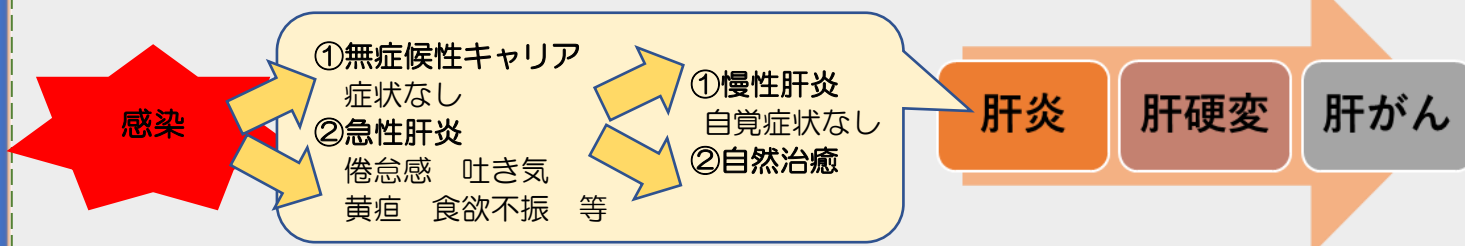


B型・C型肝炎のキャリア数と患者数（推定）

	B型肝炎	C型肝炎
キャリア数	約110～120万人	約90～130万人
患者数	約19万人	約30万人

B型・C型肝炎の症状

肝臓は「沈黙の臓器」ともいわれ、もし感染していても自覚症状がないまま、肝硬変や肝がん等の重い病気に進行してしまうことがあり、早期発見、早期治療が大変重要です。



肝炎ウイルス検査を受けましょう！

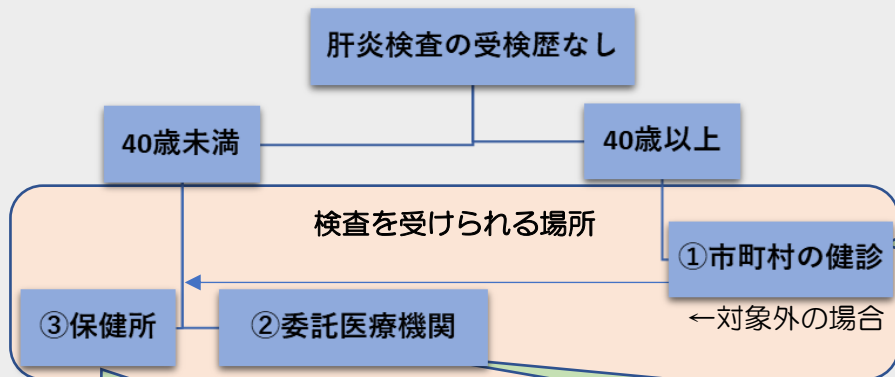
肝炎ウイルスに感染しているかどうかを血液検査で調べます。

<B型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は無料で検査を受けられます>

中核市（福島市、郡山市、いわき市）以外の市町村にお住まいの方

※中核市にお住まいの方は各保健所にお問い合わせください。

要予約



お住まいの市町村のホームページをご確認の上、お問い合わせください。

県南保健所：0248-22-6405

福島県で検査を委託している医療機関（令和6年度）▶



FAX

MAIL

発行元：福島県県南保健所 生活衛生部 医療薬事課

0248-23-1252

kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はF A X及びメールでお願いします。

県南保健福祉事務所ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>